

# 深刻な経済不況のなか 生命と暮らしを守る活動を展開

## 50人を超す生活困窮者を支援

職を失い、金がない、住む所がないなど切羽詰った相談が相次いでいます。労組・市民団体や日本共産党も入った「市民なんでも相談ネットワーク」と党市議団が連携し取り組んできました。生活保護の申請や住居の確保など市の協力も得て、昨年1年で50人を超す方々に手をさしのべてきました。

## 中小企業不況対策資金融資制度を実施

厳しい経済状況で苦しむ中小企業の営業と暮らしを支援するため、市は融資を受ける際に必要な保証料を100%補助する「中小企業不況対策資金融資制度」を実施しました。日本共産党は議会で融資制度の改善を求めていました。

## 子ども医療費を小学校3年生まで拡充

現在未就学時までとなっている子ども医療費の通院分の無料化を、来年度から小学校3年生まで拡充します。

## 小規模工事登録制度、契約件数は県内トップ

小規模修理修繕契約希望者登録は、市に入札参加登録していない市内の中小零細業者で小規模な修理・修繕で50万円以下、工事では130万円以下が対象です。20年度の実績は川越市が851件で県内トップとなっています。これまでに日本共産党は議会で同制度の拡充を繰り返して指摘してきました。

新年あけまして  
おめでとうございます



年頭にあたり今年がみなさまにとって希望と実りある年になりますようご祈念申しあげます。

大変な経済・金融危機のもと、円高・デフレが広がり、市民生活が一層厳しさを増すなかで新しい年を迎えました。

派遣切りで職を失い、会社の寮から追い出され、寒空のもと、路上生活を送られている方、離婚され子ども

を抱え、病気で働けなくなった女性など、生活保護の申請などで相談にいられる方が党事務所や市議団にひっきりなしにいられます。生活保護法では、要保護にいられます。生活保護法では、要保護にいられます。生活保護法では、要保護にいられます。

解消するため、みなさんと力を合わせ奮闘する決意です。本年もどうぞよろしく  
お願いいたします。

## 公の施設にふさわしい 産業観光館に

川越市産業観光館（鏡山酒造跡）が新年度から（株）ちづくり川越が指定管理者として管理運営することになりました。同社は市が筆頭株主となっています。私は、公の施設であり、それにふさわしい運営がされる



守屋ひろこ前県議と鏡山酒造跡を調査



昨年末オープンした河越館跡史跡公園  
中央を横切る堀跡、右奥に井戸跡が見える



党市委員会と議員団で市長に予算要望

## 今年もみなさんと力を合わせてがんばります 日本共産党川越市議会議員団



佐藤けいし 本山修一 川口ともこ かきた有一



よう指導監督すべきだと指摘しました。

## 暮らし、福祉、教育の充実を

日本共産党川越市委員会・市議団が来年度予算で川谷市長に要望しました。

予算編成では、厳しい経済状況で苦しむ市民や中小零細業者をしっかりと守る立場で市政運営をおこなうよに要請しました。



資源化センタープラント内部を視察

日本共産党  
市議会議員

本山 修一

議会報告  
2010新年号

市政・生活相談 ～お気軽にご相談下さい～

自宅 川越市三久保町24-46 / 電話 224-8752 (FAX共用)

発行 日本共産党議員団 / 連絡先 川越市役所 日本共産党議員団控室  
電話 224-8811 (内線3636) / ホームページ <http://www.jcp-kawagoe.jp/>